

ドラッカー塾

トップマネジメントコース・プログラム

～経営トップとしてのマネジメント力を磨く～

講座内容

目的・狙い

- ①『ドラッカー・5つの質問』に基づく、ミッション経営を実践する
- ②マーケティングとイノベーション体質の組織に変革する
- ③経営トップの役割を再確認し、将来にわたる成長基盤を築く

講座プログラム

回	テーマ	内容
1	トップが身につけるべきマネジメント・スタイル	<ul style="list-style-type: none"> ・マネジメントの効果的な学び方とは ・ドラッカー5つの質問とは ・何をもって憶えられたいか ・トップマネジメントチームの重要性 ・経営トップとしての自らの役割と仕事を見直す
2	われわれの使命（事業）は何か	<ul style="list-style-type: none"> ・われわれの事業は何を使命とするのか ・われわれは社会にどのような違いを生み出したいのか ・使命がわれわれに与えてくれるもの ・使命を実現するための条件 ・使命を如何に組織に浸透させるか
3	われわれの顧客は誰か	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の目的とは ・事業を決定するのは顧客である ・われわれの顧客は誰か ・顧客（非顧客）はどのように変化しているか ・成果を生む意思決定のステップとは
4	顧客にとっての価値は何か	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客は本当は何を買っているか ・顧客がまだ満たされていない欲求は何か ・顧客が求める価値とわが社の卓越性を一致させる ・潜在的な顧客が購入しない理由は何か ・顧客は他社から何を購入しているか
5	われわれにとっての成果は何か	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を測定することの重要性 ・成果は組織の外にある ・成果をどのように定義すべきか ・成果をどのように測定すべきか ・成果測定の必要条件とは
6	われわれの計画は何か	<ul style="list-style-type: none"> ・われわれは何に集中すべきか ・どのような市場地位を目指すか ・事業存続のための8つの目標 ・マーケティングとイノベーションを実践する ・市場リーダーとなるための戦略

回	テーマ	内 容
7	われわれは何を廃棄すべきか	<ul style="list-style-type: none"> ・昨日を陳腐化させ、明日を創り上げる ・体系的廃棄のための視点 ・成果を生み出す3つの領域を分析する ・資源の配分をマネジメントする ・組織上の欠陥に起因する時間の浪費 ・受講者 中間発表
8	イノベーションで成功するには	<ul style="list-style-type: none"> ・変化をマネジメントする最善の方法は、自ら変化を作り出すことである ・事業機会を見つける7つの視点 ・イノベーションのために、なすべきこと、なすべきでないこと ・イノベーションで成功する組織づくり ・イノベーションにおいて、トップに求められる姿勢
9	われわれの組織体制はどうあるべきか	<ul style="list-style-type: none"> ・悪い組織の兆候とは ・組織は戦略に従う ・自社にあった組織体制の作り方 ・組織を作るための4つの分析 ・組織構造4つのタイプ
10	仕事の生産性を高めるには	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事とは客体的なもの ・仕事の生産性を向上させる4つのステップ ・生産性向上のための効果的な管理手段 ・知識労働者の生産性向上 ・生産的で効果的な人員の配置
11	目標による管理とは	<ul style="list-style-type: none"> ・目標と自己統制による管理が目指すもの ・支配によるマネジメントを自己統制によるマネジメントに代える ・目標は誰がどのように設定すべきか ・目標に明記されるべきもの ・自己統制には情報が必要
12	リーダーシップとチームワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・一流のリーダーに共通するものは何か ・人間のエネルギーとビジョンを創造する ・リーダーに求められる基本能力 ・リーダーがしてはならないこと ・組織におけるコミュニケーションとは ・受講者 最終発表

※テーマは講座進行状況により変更になる場合があります。

e ラーニング・プログラム

コース 1: 自らをマネジメントする	コース 6: 企業買収戦略
コース 2: 人を活かす人事の意思決定	コース 7: アライアンス
コース 3: 上司をマネジメントする	コース 8: ビジネスにおける5つの過ち
コース 4: 成果を生む意思決定	コース 9: 永続的コスト管理
コース 5: 知識労働者の生産性	コース 10: 起業/新事業戦略

開 催 要 項

◆ 講座の進め方	講座参加前	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座テーマに関して事前に自分の考えをまとめる
	講座当日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1ヶ月間の実践の振り返り（リフレクション） ・ 講座テーマに関して、マネジメントの基本と原則を理解する（講義） ・ 講義内容、ドラッカーの「問い」をもとに、自社について熟考する（各人検討） ・ 各自が熟考した内容をもとに、経営者同士で徹底したディスカッション・相互アドバイスを行う（グループ討議）
	講座参加後	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座で学んだことを整理する ・ 学んだことを仕事の上で実践する ・ eラーニングによる自己学習

◆ 受講対象者	実質的なトップ経営者 ※ご参加にあたっては事前選考がございます
◆ 参加募集人数	12名
◆ 開催頻度	毎月1回 1年間（12回）
◆ 開催時間	10:00～18:00 ※第7回、第12回は2日間の開催
◆ 受講料	1人 1,890,000円（税・教材費・eラーニング費用込み）